

# 未来価値創造 THINKTANK

## 【メンバー】

経済学研究科 D3 (代表)、海事科学研究科 M2 年 (2020~2021 年度：経営学部、農学研究科)

## 【指導教員】

藤井信忠

## 【活動内容】

(1) 20 年 12 月～23 年 3 月 活動内容

1. 20 年 12 月：「未来価値創造 THINKTANK」発足
2. 21 年 1～3 月：「未来価値創造ボードゲーム」作成 (UC San Diego Program 修了証取得)
3. 21 年 4 月：V. School 教授陣紹介冊子を作成 (まんが)
4. 21 年 6 月：V. School 中間報告会にて報告
5. 21 年 7 月～12 月：Oxford University Innovation 特別 Program 受講
6. 21 年 9 月/12 月：「OUI Symposium 共同開催」(Oxford 技術移転等)
  7. 22 年 3 月：名古屋大学とコラボレーション企画
    - ・沖縄研修での講師 (講義及び WS)
    - ・Oxford University Innovation と名古屋大学の連携促進
- ・フランス研修選考会でのピッチ参加 等
8. 22 年 10 月～23 年 3 月：出会いの場の創出 (プラットフォーム創出)
  - ・国内他大学との価値創造に関するディスカッション (東京工業大学、早稲田大学、名古屋大学、京都大学 等)
  - ・出会いの場のイベントの実施

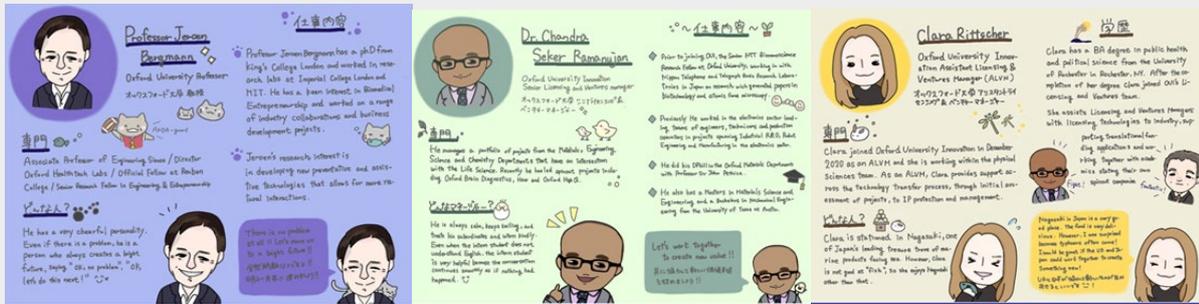
(2) V. School で学んだこと

価値創造スクウェアを学ぶことにより理論的な価値創造のアプローチを学ぶことが出来ました。また、PBL ベースでの様々な活動により、非常に多くの経験を積むことが出来ました。デザイン思考やアート思考の考え方や価値創出の手法も、座学で学ぶだけでなく実践することにより、身に付いたと感じています。学生プロジェクト THINKTANK では Oxford University Innovation との共同シンポジウムの実現など、大学の技術を用いた価値創造の可能性とインパクトの大きさを学ぶことが出来ました。学んだことを活かして、社会の中で価値創造を実現して行きたいと思えます。

以下、ご参考：V スクール活動報告出版に係る原稿 (学務部学際教育課学際会計グループ依頼案件)

20 年 12 月に立ち上げてから、既にいくつかの具体的な活動を行ってきている。

1 つ目が、Oxford 大学の教授たちとの共同シンポジウムの開催である。2021 年 9 月と 12 月に 2 回開催したことである。司会を現役の大学院生と私の 2 人で英語にて行った。同時通訳をチャット欄に掲載するなど工夫もした。内容は、Oxford 大学の価値創造の仕組みである Oxford University Innovation Ltd. (以下 OUI) の内容を紹介することや、具体的に Oxford 大学の教授が持つ技術を使ったビジネスの内容の紹介などである。その中で、日本の大学の技術移転の状況や仕組みについては私から説明をさせて頂いた。Oxford 大学と未来価値創造 THINKTANK との関係は、私が OUI の半年間の Innovation Program を日本人初の Innovation fellow として受講したことがきっかけである。その Program の中では、OUI の Innovation 創出の仕組みや実際の Portfolioなどを教えて頂いた。特に、環境先進地域である欧州らしく Green Tech に関する Portfolio も充実している。例えば、洋上風力発電などカーボンニュートラルに係るエネルギー分野、高効率なタービンによる省エネ分野、他にもモビリティや環境に適応した建物技術など、様々な技術を用いた Venture が輩出されている。また、特に関わりのあった Oxford 側のメンバーの似顔絵をマンガ形式で THINKTANK の学生が描いてお渡ししたところ、Oxford 大学内でも喜んで頂くことが出来た。



2つ目が、名古屋大学が主催する Tongali Project との collaboration である。名古屋大学も学生が様々なプロジェクトに取り組み活動を進めている。それにご協力をさせて頂く形にて、2022年3月の沖縄での研修講師としてOxford方式の大学技術移転についてお話をさせて頂いた。また、技術を用いたビジネス構想を考えて、ピッチを行う簡単なワークショップも実施させて頂いた。名古屋大学の学生たちは、驚くほど柔軟で、短時間でしたが、ドローンの活用など様々な新しいビジネスアイデアを寸劇方式で紹介してくれた。また、2022年9月に Tongali Project の一つとして「フランス武者修行」と言う企画があり、学生たちがフランスの学生たちと一緒に新しいビジネスアイデアを創出するというプログラムがあった。その一環で、フランス、東海圏メンバーと一緒に英語ピッチをさせて頂く機会があり、東海圏、フランス学生たちとも一緒に刺激的な時間を過ごさせて頂いた。

3つ目が、「大学技術のマッチングプラットフォーム事業」と「中高生の投資教育事業」である。目的は、学生が主体となって出会いの場を創造するというものである「大学研究室と企業の連携を促進し、技術移転の促進、日本国内における新産業の発展に寄与すること」「若い人の可能性とテクノロジーにより明るい地球の未来を創造すること」である。特に「大学技術のマッチングプラットフォーム事業」に力を入れて活動を進めている。

この「未来価値創造 THINKTANK」を立ち上げた理由は、日本に残された限られたリソース（以下①～④）を有効活用して日本経済の課題解決、活性化に寄与したいという思いが込められている。①まず、大学の中にはこれまでに蓄積された様々な技術（シーズ）があるが、それが社会に効率良く還元が出来ていないという課題がある。②一方、大企業の中でも既存事業に加えて新しい事業の創出を課題として掲げている。③また、金融セクターにおいては、特に日本においては投資の機会が少ないことが課題としてある。④これからの時代を担う若者たちにとって活躍すべき場所がより多様にあるべきと言う課題がある。これら4つの役割や課題解決を視野において一つのプラットフォーム上で相互協力的な関係を促進することが、THINKTANKの目的です。若者たち、子供たちのためにも、日本がしっかりとした新しい価値を生み出す活力あふれる経済力を基盤として、平和に重きを置いた国家運営が継続されること希望している。

最後になりましたが、この活動を温かく見守ってくださっている、V. School 先生方に、この場をお借り致しまして改めて御礼を申しあげたい。ありがとうございました。